

令和7年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
1 番	鈴木 和信	一問一答
1. 件名	第三セクターの経営実態を問う	
要旨	近年、売り上げ及び社員数の減少・議員に対する内部通報と思われる投書があるが、指定管理者としての施設の運営に支障はないのか問う。 ① 万葉まちづくりセンターの過去3年間の売上実績及び社員数と退職者数、また売上げや社員数が減少する原因をどのようにとらえているか。 ② 村の指導体制はどのようになっているか。 ③ 株主や議員に対する内部通報を筆頭株主としてどうとらえているのか。	
2. 件名	高齢化に伴う奉仕作業等の在り方について	
要旨	道路愛護や河川や集会所清掃等に参加できない高齢者世帯等が増えているが、村として配慮した対応を検討すべきではないか。 ① 地区によっては欠席者から過料を取る場合もあるが、ボランティア活動であり健康上支障のある世帯は考慮すべきではないか。 ② これまで「講」の精神で地域を支えてきたが、家族構成の変化や高齢化社会に伴い役員のなり手不足や輪番制の課題など検討を要すると考えるが村長の考えは。 ③ 各行政区の地区会費にばらつきがあるので村からの地区振興助成金を倍増する考えは。	
3. 件名	語学研修制度の導入を	
要旨	他県では語学研修として（株）ブリティッシュヒルズ（福島県天栄村）で英語を使って生活し習得する教育法を実践しているが本村でも実施してはどうか。 ① これまでの英語教育で会話ができるか。 ② 生徒に実践的な語学学習環境が必要ではないか。 ③ 教育にもっと予算を取るべきではないか。	

令和7年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 2 番 氏 名	佐野 英俊	質問形式： 一問一答
1. 件名 役場の機構改革について		
要旨 推進中の「大衡村行政組織機構再編」に期待し、進捗状況を問う。 ① 機構改革の最大の目的は。 ② 推進中に出てきた課題、問題点は。 ③ 現職員体制で、方針案に示す課の再編は可能なのか。		
2. 件名 村道昌源寺前線の延伸整備について		
要旨 衡下地区の村道昌源寺前線に接続の要害赤線道路は、生活道路として利用されているが、私有地との関係もあり^{きょうあい}狭隘の砂利道で生活に不便をきたしている。安全に安心して通行できる道路整備の必要性は大であり、次の点を問う。 ① 過去の一般質問で「当該路は村道管理面でなく公共物管理条例の面から調査する。」と答弁していたが、結果とその後の検討は。 ② 村道昌源寺前線の延伸整備の考えは。		

令和7年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 3 番	氏 名 小川 克也	質問形式： 一問一答
1. 件名	新時代における消防団のあり方は	
要旨	日頃から、消火活動や地域住民に対する防災意識の啓発活動に加え、防災・減災に大きな役割を果たし、地域になくてはならない消防団。しかし、全国的に消防団員数等の減少により深刻な課題となっている。本村の組織の現状や課題等について問う。 ① 過去5年間の基本団員・機能別団員数とその充足率は。 ② 基本団員・機能別団員の確保と育成についての取り組みは。 ③ 消防演習についての評価は。 ④ 小型動力ポンプ付軽自動車の今後の導入についての考えは。 ⑤ 防災力の向上には団員の士気を高めることが重要だと考えるが、主な取り組みは。	
2. 件名	アメリカシロヒトリについて	
要旨	村民からアメリカシロヒトリが大量発生しているとの声がある。 アメリカシロヒトリは6月から9月にかけて年2回発生する害虫であり、幼虫は集団で樹木の葉を食害し、巣網を張るため早期発見と駆除が必要であるが、アメリカシロヒトリの発生と被害状況は。また村での対応内容は。	

令和7年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	氏名	質問形式
4 番	石川 敏	一問一答
1. 件名 庁内機構再編計画について		
要旨 庁内機構の再編計画については令和5年に方針を提示して以来、何度か計画案が変わり先送りされている状況である。現時点では、令和8年4月からの実施に向けて検討を進めているとのことだが、機構再編は今後の村政執行体制における重要な問題である。 機構再編の令和8年度からの実施方針に向けて、以下の点について問う。 ① 再編計画検討について現在までの時系列経緯は。 ② 再編案を提示してから何度も方針が変遷している理由は。 ③ 庁内業務量調査や業務改革支援調査の結果は機構再編計画に反映されているのか。 ④ 今後の職員体制、採用計画、資質向上策の具体的方針は。 ⑤ これからの村政執行における重点施策とその課題は何か。		

通告順位	氏名	質問形式
5 番	赤間 しづ江	一問一答
1. 件名 児童生徒の暑さ対策は万全か		
要旨 熱中症警戒アラート発令、命に関わる危険な暑さと言われる夏の猛暑が常態化している。令和3年5月「学校における熱中症対策ガイドライン作成の手引き」が、環境省、文部科学省から出されている。近年のこの状況下、集団生活を送る児童生徒の命と健康を守るために設置者としての暑熱環境対策は十分にとられているか。 ① 小中学校や児童館の空調設備の状況について、必要な設備は整っているか。 性能を含めた点検等は定期的に行われているか。 ② 暑さ指数を把握し、活動内容の目安となる「暑さ指数計」は設置されているか。 ③ 数年の暑さを経験して、さらに必要と考えられる設備や備品はあるのか。 教育現場からの要望等をどう反映させていくか。 ④ 暑さを長期間体験したあとの体調変化も大変心配される。健康管理情報も適切に発信する努力を。		

令和7年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 6 番	氏 名 早坂 美華	質問形式： 一問一答
1. 件名	タカカツ万葉パークキャンプ場の現状と 今後の展開について	
要旨		
コロナ禍を契機として各種キャンプブームが起こり、現在においてはブームから定着に変化しつつある。その様な中、本村において今年4月より新しくオープンしたタカカツ万葉パークキャンプ場の現時点での運営状況について、グランドオープンから約4ヶ月が経過した現在までの利用者数はどのような状況なのか以下の点について問う。 ① プレオープンから本格オープンまでを含めた入場者数と、当初計画していた目標に対しての達成率は。 ② 利用料金が高いとの声があるようだが、利用料金改定や施設利用内容等の見直しの考えはあるか。 ③ キャンプ場を知っていただき、利用してもらうために今後イベント等を開催する考えは。 ④ 多くの方に利用してもらう為に情報発信は重要だと思うが、今後の周知 PR 方法は。		

令和7年第3回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位	7 番	氏 名	細川 運一	質問形式：	一問一答
1. 件名					
万葉まちづくりセンター運営の評価と期待について					
要旨					
まちづくりセンターは、村と連携して公共・公益的な事業を行うことで村民の福祉向上に寄与してきた。社会情勢の変化は、第三セクターに経営の健全化や効率化を求めているが、まちづくりセンターの運営の評価とこれからの期待について質問する。					
① 民間から社長を招聘したまちづくりセンターの令和6年度決算概要と新たな視点での運営をどう評価しているか。					
② まちづくりセンターは、村の施設の管理・運営を行う指定管理者に指定されている。協定書には、法令の遵守や労働者への配慮などについて記載されているのか。					
③ まちづくりセンターは、公共性と企業性を持つ独立した経営体であるが、職員の方々の労働環境への意見や要望についての相談体制を点検しているのか。					
④ 第三セクターの職員などから自治体に公益通報の要件を満たす情報が寄せられた場合にどのような対応が取られるのか。					
⑤ まちづくりセンターが引き続き健全な経営をしていくためには、組織としての管理・評価の仕組みと村の職員との連携が必要である。職員からは、どのような声が届いているのか。					
⑥ 指定管理者の選定は公募を原則としているが、合理的な理由により公募に依らないことも可能である。これからの選定に当たっての方針は。					
⑦ 地域振興や産業活性化のために、まちづくりセンターに期待することは。					

令和 7 年第 3 回大衡村議会定例会一般質問通告書一覧表

通告順位 8 番	氏 名 山本 信悟	質問形式： 一問一答
1. 件名 河原、座府地区の地区計画は進んでいるのか		
要旨 村長の施政方針で市街地整備として 4 号線拡幅事業で沿線地域コミュニティの維持を踏まえつつ、企業立地による将来的な需要を見据え、住宅地、商業地、工業用地を含めた街並みが形成できるように意見交換会や地区説明会などを行って計画素案を作成したようだが、半導体企業進出の白紙撤回により県都市計画課の対応が硬化したことで、今後の地区計画の方向性はどのようなのか以下の 3 点について問う。 ① 地区計画策定の進捗状況は。 ② 県都市計画課との協議の内容は。 ③ 今後のスケジュールは。		